

第8回長島おさかな祭り

2万4000人を魅了

長島の新鮮な魚を楽しんでもらい、日本一のブリの町を情報発信するために始まった「長島おさかな祭り」が11月22日、薄井漁港で開催されました。

8回目となる今回は、風の杜子ども園のオープニングセレモニーで始まり、毎年好評の模擬入札や魚の一本釣りのほか、漁船パレード、模擬船おろしなど、多彩な催しで来場者を楽しませました。今年も、町制施行10周年記念事業ということで、例年よりもイベント内容がパワーアップし、芸能ショーでは大トリで鳥羽一郎さんが登場するなどと、大きな拍手と歓声があびかいました。

飲食コーナーでは、ブリの刺

身やブリ汁など、例年同様多様なブリ料理が無料提供され、一口堪能しようと長蛇の列ができていました。

初めての試みとしてはカレー専門店チエーンのココココ壱番屋と東町漁協が協力して作った鰯かつカレーもお披露目されました。

回を重ねるごとに、長島の新鮮な魚が安く手に入るという評判が人を呼び、今回は昨年の来場者数を大きく上回る2万4000人もの人たちが訪れ、あいにくの雨模様にもかかわらず、会場は溢れんばかりの人だかりで大いに盛り上がりました。



↑鰯や鯛が丸ごと1本釣れる魚の一本釣



↑香ばしい薫りでお客を引き込む



↑毎年好評の模擬入札を楽しむ参加者



会場を埋め尽くす人が来場